

## サウンドヒーリング協会

The Society For Harmonic Science 2001年3月設立

### 設立より20年当協会の発展にご尽力下さった皆様

(五十音順、敬称略)

【会 長】中村泰治 *Yasubaru Nakamura* (昭和大学名誉教授、理学博士)

【理事長】喜田圭一郎 *Keiichiro Kita* (株式会社ジョイファンデーション代表取締役)

【理 事】Stan Altman (Ph.D. Baruch College New York 元学長)

上野 圭一 *Keiichi Ueno* (翻訳家、日本ホリスティック医学協会名誉顧問)

長内 博雄 *Hiroo Osanai* (学校法人武蔵野東学園 武蔵野東教育センター前所長)

河野 渡 *Wataru Kono* (河野デンタルクリニック院長、歯学博士)

西條 一止 *Kazushi Nishijo* (国立大学法人筑波技術大学 名誉教授、医学博士)

【監 事】坂本考司 *Koji Sakamoto* (税理士法人 アゼット総研代表取締役)

【事務局】山中好美 *Yoshimi Yamanaka* (Voice Prayer Niña)

#### 【アドバイザー・ブレイン】Advisor

Daniel Akaka Jr. (ハワイ伝統文化継承者)、合田周平 (電気通信大学名誉教授 工学博士)、有田秀穂 (東邦大学名誉教授 医学博士)、池川明 (池川クリニック院長 医学博士)、犬塚雄大 ((株)アールグラン・コーポレーション代表)、岩本耕太郎 (帝国クリニック院長)、大山孜郎 (耳鼻咽喉科医大山医院 理事長・院長)、奥健夫 (工学博士)、長田夏哉 (田園調布長田整形外科院長)、神山純一 (作曲家・編曲家)、衆形亜樹子 (チェンバロ奏者)、小松崎篤 (東京医科歯科大学名誉教授、医学博士) 小山一英 (一級建築士Kファイルズ代表)、作左部紀子 (獣医師)、信田広晶 (しのでの森ホスピタル理事長 院長)、下雅意巖 (元東洋メディアリンクス(株)代表取締役会長)、橘秀樹 (東京大学名誉教授 工学博士)、高橋全 (作曲家・編曲家)、田畑晃 (田畑眼科クリニック院長 工学士)、銅金祐司 (東京藝術大学先端表現科非常勤講師)、内藤平 (弁護士)、中村鶴城 (琵琶奏者)、Ronald L. Peters (MD.MPH Mind Body Medicine Center, AZ)、Chikako Hoshino (Academy of SMART Therapy)、本道佳子 (和ビーガンシェフ・NPO法人-国境なき料理団代表)、松下裕子 (ストレスケア研究会代表 医学博士)、間山真美子 (和なごむ皮ふ科クリニック院長)、森千鶴 (鍼灸師・キネシオロジスト・植物療法士)、矢部多加夫 (やべ耳鼻咽喉科院長 医学博士)、山口宣夫 (元金沢医科大学大学院教授 医学博士)、山本健一 (サウンドクリエイター)、湯川れい子 (作詞家・音楽評論家)

#### 【賛同者】Advocate

Constantin Alilioaie (MD.PhD)、小川圭一 (企画音楽プロデューサー)、大塚めぐみ (ウィーン国立音楽大学教鞭 ピアニスト)、Robert Gallery (HB Playwrights Foundation)、川岸宏吉 (音楽家)、龍村ゆかり (映画ガイアシンフォニープロデューサー)、所れい (RHI Healing Harp Center代表)、Francois Du Bois (作曲家 マリンバ・ソリスト)、中山一郎 (理学博士)、水野圭一郎 (工学博士)、三井石根 (医学博士)、葉祥明 (絵本作家)

#### 【過去の理事長☆、理事、アドバイザー、賛同者】(五十音順、敬称略、当時の肩書)

穴吹恵美 (エフエム高松 代表取締役社長)

磯崎文雄 (IPF研究所主宰)

雄谷紀子 (元仏子園元園長)

勝木道夫 (財団法人北陸体力科学研究所理事長 勝木グループ代表) ☆※

ミッチェル・ゲイナー (ゲイナー統合医療病院理事長) ※◎

小松明 (体感音響研究所主宰) ※

杉本英夫 (元新潟大学教授 医学博士)

素野哲 (ジェイ・エム・エス代表取締役会長) ※

John & Amy Tanaka (ハワイ島在住) ※

堂園晴彦 (堂園メディカルハウス院長)

野崎康明 (同志社女子大学名誉教授)

日野原重明 (聖路加国際病院名誉院長) ※

増井光子 (よこはま動物園ズーラシア園長、獣医師) ※

本山博 (カリフォルニア人間科学大学院大学 創設者) ※

※印の方は天界に還られた方々です。謹んでご冥福をお祈りすると共に心より感謝申し上げます。

当協会は2001年に日本サウンドヒーリング協会として設立し、2006年より活動の幅を広げるため名称をサウンドヒーリング協会The Society for Harmonic Scienceに変更しました。

2021.3 現在

#### サウンドヒーリング協会 設立趣旨

音は大きな潜在力を秘めています。古代ギリシアの哲学者たちはこのことを踏まえ、生命に対する畏敬の念と倫理的な責任感を持ち、音楽を選び、音楽を心と体の調和、自然や宇宙との調和、また精神性を高めるなどの目的に使っていました。音は振動として人の心からだに働きかけ、生理的反応を引き起こします。心に深いやすらぎをもたらし、生きる喜びをも生みだします。音に秘められた力を様々な分野に広め、音で人類の発展と進化に貢献することを目指してサウンドヒーリング協会は設立されました。

#### 目的

私たち人間は地球の様々な生命によって生かされており、人間もその他の生命(動物、植物、微生物など)も地球を構成する大切な一員であると考えられる。このすべての生命を尊重し、音とその体感音響の力を使って、地球上のすべてのものが調和し、世界がより平和になることに貢献することを目的として以下の活動を行う。

#### 活動内容

1. 生命の働きを高め、人間の精神性を高める音を探求し普及する。
2. 音とその体感音響振動の力で人々が自らの力で健康になることに貢献する。
3. 都市の環境や移動する車内(車、列車、航空機など)の環境を音で快適化し、心と体に心地よい空間を音で創造する研究と開発をし、普及する。
4. 音とその体感音響振動を使ったサウンドヒーリング健康法の理論、精神、実技法を教育し、その内容を習得した人材に資格を認定する。
5. 音が水と生命に与える影響を研究する。
6. 音楽の本質を探究する。
7. 文化、芸術、科学、教育、経済など様々な分野の専門家と協力し、上記の活動を国際的に推進、普及するための啓蒙と国際交流を行う。

#### 認定資格

##### 1. 初級 サウンドヒーリング ファシリテーター

～資格は2年間有効。所定の研修に参加する又はレポート提出の上更新する。18歳以上

この資格を有する者はサウンドヒーリングの基礎的な知識と実技力がある者とする。家庭や地域社会の中でサウンドヒーリングを活かし、身近な人々のウエルビーイング・ライフに貢献する人である。サウンドヒーリング・セラピスト資格認定研修会の受講資格を得る。

##### 2. 中級 サウンドヒーリング セラピスト

～資格は2年間有効。所定の研修に参加する又はレポート提出の上更新する。20歳以上

この資格を有する者はサウンドヒーリングの専門家としての理論と実技力があり、ウエルビーイング・ライフを実践する者である。自宅や店舗にて有料の施術を行うことができる者と認定される。サウンドヒーリング・ウエルビーイング・クリエイター資格認定研修会の受講資格を得る。

##### 3. 上級 サウンドヒーリング ウエルビーイング クリエイター

～資格は3年間有効。所定の研修に参加する又はレポート提出の上更新する。25歳以上

この資格を有する者は3つのサウンドヒーリングメソッドを自分自身と人の為に活かし、地域社会のリーダーとしてウエルビーイング・ライフの総合的アドバイザーである。自分を信じ、新しい価値観で自らの人生を創造し、人々の健康と美と心豊かなライフスタイルに貢献する人である。

#### サウンドヒーリング協会会員と会費

1. **有資格会員** (本協会が開催、実施する資格認定研修に参加し、認定試験に合格した方) 入会金 3,000円 年会費 7,500円
2. **一般会員** (サウンドヒーリング(体感音響)に関心があり、本協会の趣旨に賛同する方) 入会金 3,000円 年会費 10,000円
3. **法人会員** (本協会の活動目的、活動内容に賛助する団体、法人) 入会金 10,000円 年会費 一口20,000円(2口以上から)